

SONY®

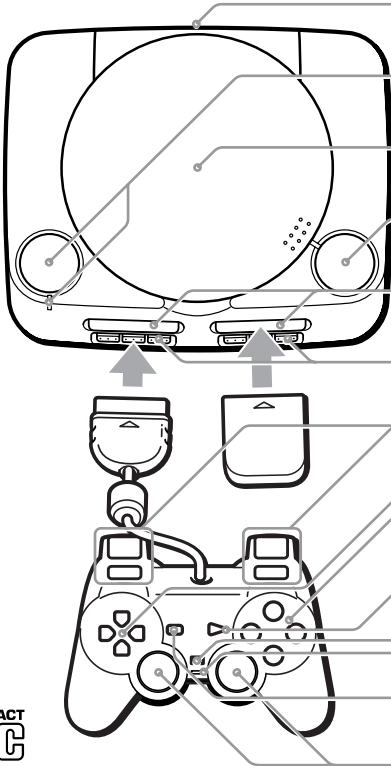


NTSC J

PlayStation® (PSone®)

とりあつかいせつめいしょ 取扱説明書

SCPH-100



COMPACT
disc

お買い上げいただき、ありがとうございます。
本機では"PlayStation"規格CD-ROMと音楽CDをお楽しみいただけます。



警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故を起こすことがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この「取扱説明書」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。とくに「安全のために」のページは必ずご覧ください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。小さいお子さまには、保護者の方がお読みの上、安全にお使いください。

かくぶ
各部のなまえ

もくじ
目次

2
あんぜん
安全のために

9
しやうじやう
使用上の
ちゆうい
ご注意

12
テレビに
つなぐ

14
あそ
ゲームで遊ぶ

17
メモリー
カードを使う

20
シーディー
CDを聞く

26
おも
しやう
主な仕様

27
ほしやう
保証について

29
まやくさま
ごじん
お客様の個人
しやうほう
と
情報のお取り
あつか
扱いについて

30
ごしやう
故障かな？
おち
と思ったら

せつそくたんしふ
接続端子部

I/O (オン/スタンバイ) /
RESETボタンとI/Oランプ

ディスクカバー

△ (オープン) ボタン

メモリーカード
さしこみぐち
MEMORY CARD差込口

コントローラ端子

L2ボタン R2ボタン
L1ボタン R1ボタン

ほうこう
じやうびさゆう
方向キー上下左右

△、○、×、□ボタン

スタート
STARTボタン

アナログ
ANALOGモードスイッチ

エリートーひやうじ
LED表示

セレクト
SELECTボタン

ひだり
みぎ
左スティック 右スティック
L3ボタン R3ボタン



あんぜん 安全のために

本機は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故が起こることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

3～8ページの注意事項をよくお読みください。本機の安全上の注意事項を記載しています。

定期的に点検する

設置するとき、また1年に1度は、ACアダプターに傷みがないか、コンセントとACアダプターのプラグの間にほころびがたまっていないか、ACアダプターのプラグがしっかり差し込まれているかなどを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットやACアダプターなどが破損していることに気づいたら、すぐにインフォメーションセンターにご相談ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたり、煙が出たら

- ① 電源を切る。
- ② ACアダプターのプラグをコンセントから抜く。
- ③ インフォメーションセンターに修理を依頼する。



炎が出たら

- ACアダプターのプラグをコンセントから抜くか、ブレーカーを落とす。
- 大声で応援の人を呼ぶ。
- 水をどンドンかけるか、消火器を使って火を消す。
- 119番に通報する。



けいこくひょうじ いみ 警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災や感電などによる死亡や大けがなど、人身事故の原因となります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故により、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

ちゅうい うなが きごう 注意を促す記号



火災



感電

こうい きんし きごう 行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



接触禁止

こうい しじ きごう 行為を指示する記号



指示



プラグをコンセントから抜く



けんこう ちゅうい 健康のためのご注意

ほんき しょう 本機の使用について

ほんき しょう
本機を使用するときは、**へや あか**
部屋を明るくし、なるべく画面から離れてください。

ひかり しげき きんにく
光の刺激によって、**筋肉のけいれんや**
意識の喪失などを起こしたことがある
方は、使用前に医師と相談する

よくまれに、強い光の刺激を受けたり、
点滅を繰り返すテレビ画面をみていると、
一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失など
の症状を起こす人がいるという報告があり
ます。こうした症状のある方は、事前に
必ず医師に相談してください。また、本機
の使用中にこのような症状が起きた場合
は、すぐに使用を中止して医師の診断を
受けてください。



指示

ちようじかん れんぞく しょう め みみ 長時間、連続して使用しない（目や耳 を守るために）

- 1時間ごとに15分程度の休憩を取って
ください。
- 疲れているときや睡眠不足のときは、
ご使用を避けてください。
- 耳を刺激するような大きな音量で長時間
つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与え
ることがあります。特にテレビにヘッド
ホンをつないで聞くと、ご注意ください。
呼びかけられて返事ができるくら
いの音量で聞きましょう。



禁止

つか きぶん わる 疲れたり、気分が悪くなったら、すぐ に使用を中止する

- 次のような自覚症状を感じたら、すぐに
本機の使用を中止してください。
使用を中止しても治らないときは、医師の
診察を受けてください。
- めまい、吐き気、乗り物酔い。
 - 手や腕の疲れ、不快感、痛み。
 - 目の疲れ、乾燥、痛み。



指示

アナログコントローラ デュアルショック (DUALSHOCK) の使用について

あたま あ しょう 頭やひじなどに当てて使用しない*1

あたま ひね ぶつぶん
頭やひじ、ひざなど骨のある部分および
顔や腹部など身体に当てて使用すると、
バイブレーション（振動）機能の振動に
より体に悪影響を与えることがあり
ます。



禁止

ほね かんせつ ゆび て しょう しかん かた 骨や関節、指や手などに疾患のある方 は、振動機能を絶対に使用しない*1

ほね かんせつ しょうかん かた ゆび て
骨や関節に疾患のある方や、指や手、
手首、腕などを骨折したり、脱臼、肉離
れ、ねんざなどを起こしているときは、
振動機能を絶対に使わないでください。
振動によって症状が悪化することがあり
ます。



禁止

ちようじかん しょう 長時間使用しない*2

ちようじかん しょう
長時間継続して使用すると、腕や手首が
痛くなる場合があります。使用中に体の
一部に不快感や痛みを感じたときは、
すぐに本機の使用を中止して休憩を
取ってください。



禁止

しばらくしても治らないときは医師の
診察を受けてください。とくに振動機能
を使って、長い時間連続して遊ばないで
ください。目安として30分ごとに休憩を
取ってください。

*1) アナログコントローラ (DUALSHOCK) 以外
のバイブレーション（振動）機能がついた
コントローラを使用した場合も同様です。
*2) アナログコントローラ (DUALSHOCK) 以外の
コントローラを使用した場合も同様です。

なお、他社のコントローラについては、
コントローラに付属の取扱説明書をご覧ください。
か、発売元にお問い合わせください。

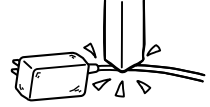


かき ちゅうい まも かせい かんてん
 下記の注意を守らないと、火災・感電
 による死亡や大けがの原因となります。

エーシー きず ACアダプターを傷つけない

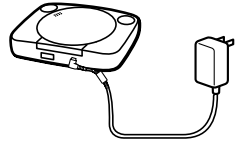
エーシー きず かせい かんてん げんいん
 ACアダプターを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 本機と壁や棚との間にはさみ込まない。
 - 加工したり、傷つけたりしない。
 - 幼児の口や手に触れさせない。
 - 熱器具に近づけない。加熱しない。
 - 重い物をせたり、引っ張ったりしない。
 - 本機を移動するときはACアダプターのプラグをコンセントから抜く。
 - ACアダプターをコンセントから抜くときは、必ずACアダプターのプラグを持ってまっすぐ抜く。(ACアダプターのプラグをななめに抜いたり、コードを引っ張ったりしない。)
- 万一、ACアダプターが傷ついたら、インフォメーションセンターにご相談ください。



ふぞく エーシー いかい しょう 付属のACアダプター以外は使用しない

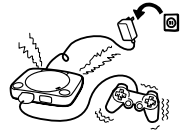
かせい かんてん こしょう げんいん
 火災や感電、故障の原因となります。



いじょう かん しょう ちゅうし 異常を感じたらすぐに使用を中止する

ほんたい しゅうへんきき いじょう おと
 本体や周辺機器から異常な音がしたり、アナログコント

ローラ (DUALSHOCK)、アナログコントローラ (DUALSHOCK 2) が振動し続けたりするなどの異常を感じたときは、すぐに使用を中止し、本体のI/O/RESETボタンを押して電源を切り、ACアダプターのプラグをコンセントから抜いてインフォメーションセンターにご相談ください。そのまま使用を続けると火災や感電の原因となります。



ぶんかい かいぞう 分解や改造をしない

かせい かんてん げんいん シーディー よだ
 火災や感電、けがの原因となります。CDを読み出すためのレーザー光が目に入ると視力障害を起こす原因となります。



ないぶ みず いぶつ い
内部に水や異物を入れない

みず いぶつ はい かさい かんでん げんいん
水や異物が入ると火災や感電の原因となります。

まんいち みず いぶつ はい ほんたい リセット
万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体のI/O/RESET

ボタンを押して電源を切り、ACアダプターのプラグをコンセントから抜いて、インフォメーションセンターにご相談ください。



禁止



しっけ おお ばしょ ゆえん ゆげ ばしょ お
湿気やほこりの多い場所や、油煙や湯気のアたる場所には置かない

じょうき ばしょ お かさい かんでん げんいん
上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となります。

とく ふうば ぜったい つか
特に風呂場などでは絶対に使わないでください。



禁止



かみなり な だ エーシー ふ
雷が鳴り出したら、ACアダプターのプラグに触れない

かんでん げんいん
感電の原因となります。



接触禁止



ほんき こくないせんよう
本機は国内専用です

こうりゅう ぶつ でんぱん つか かいがい こと
交流100Vの電源でお使いください。海外などの異なる
でんげんでんあつ しょう かさい かんでん げんいん
電源電圧で使用すると、火災や感電の原因となります。



指示



て エーシー
ぬれた手でACアダプターのプラグにさわらない

かんでん げんいん
感電の原因となります。



接触禁止

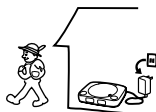




かき ちゅうい まも しゅうへん
 下記の注意を守らないと、**けが**をしたり周辺の
 かざい そんがい あた
家財に損害を与えたりすることがあります。

ほんき つか いどう エーシー め
本機を使わないときや移動するときには、ACアダプターのプラグを抜く

エーシー ACアダプターのプラグをさし込んだまま移動すると、
 コードが傷つき、火災や感電の原因となります。長期間の
 がいしゅつ りよこう あんぜん エーシー
 外出・旅行のときは安全のためACアダプターのプラグを
 コンセントから抜いてください。差し込んだままにしている
 かざい げんいん
 と火災の原因となります。



てい さい エーシー め
お手入れの際は、ACアダプターのプラグをコンセントから抜く

エーシー ACアダプターのプラグをさし込んだままお手入れ
 かんでん げんいん
 をすると、感電の原因となります。



ふあんてい ばしょ お
不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、本機が落ちて
 こしょう げんいん お ばしょ と つ
 けがや故障の原因となります。また、置き場所、取り付け
 ばしょ きょうど じゅうがんに かくにん
 場所の強度も十分に確認してください。



禁止



ほんたい るい ただ はいち
本体とコード類は正しく配置する

コードやケーブルを足に引っかけると、本体が落下・
 てんとう げんいん
 転倒して、けがの原因となります。
 ほんたい るい はいち じゅうがんに ちゅうい
 本体とコード類の配置には十分に注意してください。



禁止

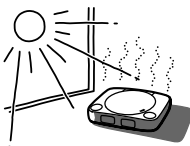


ちよくしゃにっこう あ ばしょ ねつきく ちか せっち ほんかん
直射日光の当たる場所や熱器具の近くに設置・保管しない

ないぶ おんど あ かざい こしょう げんいん
 内部の温度が上がり、火災や故障の原因となります。



禁止



えきしょうほうしき いかい しょう
液晶方式以外のプロジェクションテレビにつないで使用しない

えきしょうほうしきいかい とうえいほうしき
 液晶方式以外のプロジェクションテレビ（スクリーン投影方式テレビ）には
 つながないでください。残像現象（画像の焼き付き）が起こることがありま
 す。特に静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置すると、残像現象
 （画像の焼き付き）が起こりやすくなります。



ほんたい エージー ぬの じょうたい しょう
本体やACアダプターを布などでおおった状態で使用しない

ほんたい ぬの けあし なが ふとん
 本体に布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の
 うえ お かべ かく みつせつ お
 上に置いたり、壁や家具などに密接して置いたりしない
 でください。通風口がふさがれるために本体が過熱して、
 火災の原因となります。



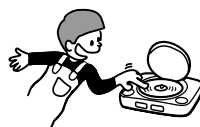
ようじ て とど ばしょ お
幼児の手の届かない場所に置く

ちい こ ほんたい おそ
 小さいお子さまが本体やコード、ケーブルなどで遊ば
 ないようて とど ばしょ お
 ないように手の届かない場所に置いてください。
 コード、ケーブルなどを首に巻きつけたり、引っ張って
 ほんたい しゅうへん きき らっか ひ ば
 本体や周辺機器が落下したり、ディスクカバーに手を挟まれたりして、けがや故障の原因
 となります。



かいてんちゅう ふ
回転中のディスクに触れない

かいてんちゅう ふ きず
 回転中のディスクに触れると、けがやディスクの傷、
 ほんき こしょう げんいん
 本機の故障の原因となります。



つうでんちゅう ほんたい エージー ふ
通電中の本体やACアダプターに触れたままにしない

ほんたい エージー ひふ ふ
 本体やACアダプターに皮膚が触れたままになっていると、
 ていおん げんいん
 低温やけどの原因となります。

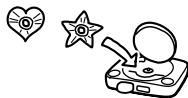




かき ちゅうい まも しゅうへん
 下記の注意を守らないと、**けが**をしたり周辺の
 かざい そんがい あた
家財に損害を与えたりすることがあります。

えんけい いがい しょう
円形以外のディスクを使用しない

えんけい いがい とくしゆ けいじょう ほしがた がた
 円形以外の特殊な形状（星型・ハート型など）をした
 ディスクを使用すると、ディスクが飛び出したり、ディスク
 で指を切ったりしてけがや故障の原因となります。



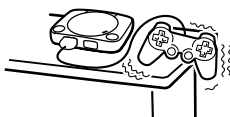
わ へんけい ほしゅう さいせい
ひび割れ、変形したディスクや補修したディスクを再生しない

ほんたいないぶ ほそん こしょう げんいん
 本体内部でディスクが破損し、けがや故障の原因となります。



デュアルショック
アナログコントローラ (DUALSHOCK)、アナログコントローラ (DUALSHOCK 2) を放置しない

ほんき しょうちゅう デュアルショック
 本機を使用中にアナログコントローラ (DUALSHOCK)、
 アナログコントローラ (DUALSHOCK 2) を本体の上や
 机の上などに放置しないでください。アナログコントローラ (DUALSHOCK)、アナログ
 コントローラ (DUALSHOCK 2) が振動して落下し、けがや故障の原因となることがあり
 ます。
 使用しないときは本体の電源を切るか、アナログコントローラ (DUALSHOCK)、アナロ
 グコントローラ (DUALSHOCK 2) を本体からはずしてください。



ほんたい しゅうへんきき ゆか ほうち
本体や周辺機器を床に放置しない

つまづいたり、踏みつけたりしてけがや故障の原因となります。



ほんたい こんぼうざい ちゅうい はいき
本体や梱包材などは注意して廃棄する

ほんたい しゅうへんきき きんぞく も きけん
 本体や周辺機器などは金属やプラスチックでできているため燃やすと危険
 です。また梱包材の一部も発泡スチロールでできているため燃やすと危険
 です。
 廃棄するときには十分に注意して、各自治体の指示に従ってください。



しようじょう ちゅうい 使用上のご注意

ほんき しょう 本機で使用できるディスクについて

ほんき つか いか しゅるい
本機でお使いいただけるのは、以下の2種類のディスクのみです。

① "PlayStation"ロゴと、**NTSC J** と「FOR JAPAN ONLY」の表記のある
PlayStation プレイステーション
"PlayStation"規格CD-ROM ひょうき

② 音楽CD
おんがくシーディー

かいがい こうにゆう 海外で購入されたディスクについて

かいがい こうにゆう
海外で購入されたディスクで、**PAL** および **NTSC U/C** の表記があるディスクは、
ほんき つか ちゅうい
本機ではお使いいただけません。ご注意ください。

とくしゅ けいじょう 特殊な形状をしたディスクについて

ほんき えんけい つか えんけい いかい とくしゅ けいじょう ほしがた
本機では円形ディスクのみお使いいただけます。円形以外の特殊な形状（星型・ハート
がた しょう せいじょう どうさ ほんき こしょう げんいん
型など）をしたディスクを使用すると、正常に動作しなかったり本機の故障の原因と
なります。

ほんき と あつか 本機の取り扱いについて

つぎ ばしょ お
次のような場所には置かない

- 直射日光があたるところや暖房器具の近くなど高温なところ、また極端に低温なところ。
(5℃～35℃の範囲でご使用ください。)
- ダッシュボードや直射日光下で窓を閉め切った車内。
- 磁石やスピーカー、テレビのすぐそばなど磁気を帯びたところ。
- ほこりの多いところ。
- ぐらついた台の上や傾いたところ。
- 振動の多いところ。
- 風呂場など湿気の多いところや風通しの悪いところ。
- じゅうたんや布団の上。

ほんき つよ しょうげき あた おも しょうちゅう
本機に強い衝撃を与えない、重いものをのせない、使用中にゆらさない

ほんたい しゅうへんきき な お もの あつりよく
本体や周辺機器を投げたり、落としたり、物をぶつかけたり、圧力をかけたりしないでくだ
さい。また、使用中にゆらさないでください。故障の原因となるばかりではなく、ディス
クに傷がつくことがあります。

ほんたい た うらがえ しょう
本体を立てたり裏返して使用しない

こしょう げんいん
故障の原因になります。

しようじょう ちゅうい 使用上のご注意 (つづき)

レンズについて

- ディスクホルダーの内側にあるレンズには指を触れないでください。また、ホコリがつかないように、ディスクの出し入れ以外は必ずディスクカバーを閉じておいてください。レンズがよごれると、誤動作することがあります。
- アルコール系溶剤およびブラシが回転するタイプのレンズ用クリーニングキットでレンズのお手入れをしないでください。

キャビネットについて

- 表面にはプラスチックが多く使われています。殺虫剤など、揮発性のものをかけたり、ゴムやビニール製品などを長期間接触させないでください。変質したり、塗料がはげげる原因となります。
- キャビネットの汚れがひどいときは、水で薄めた中性洗剤に柔らかい布をひたし、固くしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーで拭くと、変質したり、塗料がはげることがありますので使わないでください。また、化学ぞうきんを使うときには、その注意書きに従ってお手入れしてください。

エーシー

ACアダプターについて

- 付属のACアダプター（極性統一形プラグ・JEITA規格）をご使用ください。指定以外のACアダプターを使用すると、故障の原因となります。
- ACアダプターを海外旅行者用の電子変圧器などに接続しないでください。発熱や故障の原因となります。



けつろ お 結露が起きたときは

ほんき さむ おくがい あたか しつない も こ ちよくこ ほんたい ないぶ
本機やディスクを寒い屋外から暖かい室内に持ち込んだ直後などは、本体内部のレンズや
ディスクに露がつき（結露）、正しく動作しないことがあります。ディスクを取り出して
けつろ すうじかん ほうち せいじよう どうざ なんじかん
結露がとれるまで数時間放置してください。正常に動作するようになります。何時間たつ
ても正常に動作しない場合は、インフォメーションセンターにご相談ください。

そとばこ と あつか 外箱の取り扱いについて

- 外箱にはこの製品の保証書が印刷されていますので、絶対に捨てないでください。また外箱は修理の際に製品保護のためにも必要となります。
- 修理の際には、保証書を外箱から切り取らないでください。保証書が本機のものであることを確認するため、外箱に貼り付けられているバーコードラベルが必要となります。

ディスクの取り扱いについて

- 直射日光があたることや暖房器具の近くなど、高温のところや保管しないでください。湿気の多いところも避けてください。
- 長時間使用しないときは、本機から取り出し、ケースに入れて保管してください。ケースに入れて重ねたり、ななめに立てかけたりすると、その原因となります。
- ディスクは表面に手を触れないように持ってください。
- 紙やテープをディスクに貼らないでください。
- ディスクにペンなどで書きこみをしないでください。
- 指紋やほこりによるディスクの汚れは映像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。
- ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心から外の方へ軽く拭きます。



- ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを傷めることがありますので、使わないでください。

お客様へ

この製品は本取扱説明書に記載されている使用方法に従って使用してください。製品本体を分解したり、内部解析・改造などを行うこと、および製品本体内部のチップなどに含まれるプログラムなど著作権を無断で利用もしくは解析することを禁止します。

上記につきご了解いただき、ご使用ください。

テレビにつなぐ

にゅうりょくたんし ビデオ入力端子のあるテレビにつなぐ

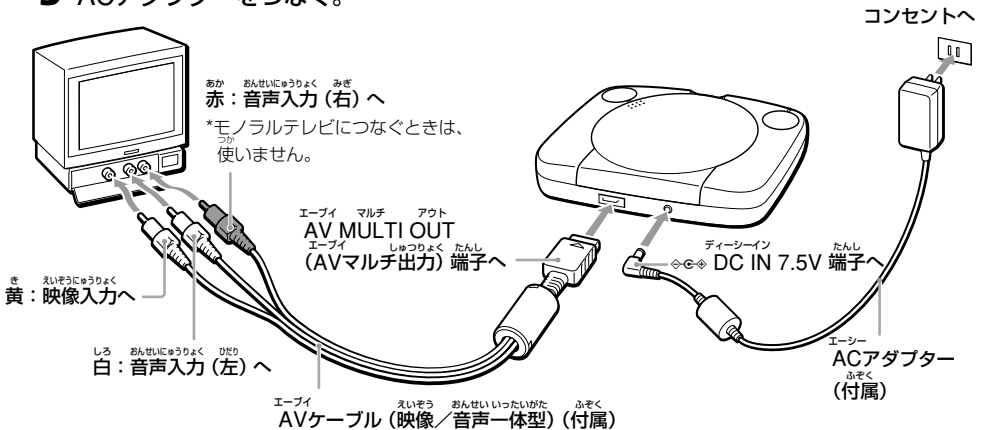
1 デュアルショック アナログコントローラ (DUALSHOCK) をつなぐ。

つなぎかたについては、表紙のイラストをご覧ください。

2 エービー AVケーブル (映像/音声一体型) をつなぐ。

テレビの音声入力左 (白)、音声入力右 (赤)、映像入力 (黄) の端子へ、ピンプラグの色を合わせてつなぎます。

3 エーシー ACアダプターをつなぐ。



* モノラルテレビから左右両方の音を出したいときは、市販のモノラル↔ステレオ変換コードをお使いください。

■ ざんそうげんしょう がそう や つ ちゅうい 残像現象 (画像の焼き付き) のご注意

静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。残像現象 (画像の焼き付き) が起こることがあります。特に液晶方式以外のプロジェクションテレビ (スクリーン投影方式テレビ) では、残像現象 (画像の焼き付き) が起こりやすいので使用しないでください。

● つなぐテレビによっては画面が上下に揺れることがあります

本機をテレビにつないでお使いになる際に、ごく一部のテレビでは画面が上下に揺れたりすることがあります。このような場合、本機を他のテレビにつないでください。それでもテレビの画面が乱れる場合には、インフォメーションセンターにご相談ください。

エスえいぞうにゆうりよくたんし

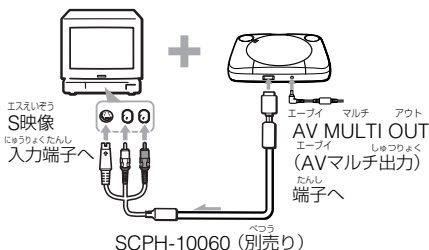
S映像入力端子のあるテレビに

つなぐ

も

エスえいぞうにゆうりよくたんし

お持ちのテレビにS映像入力端子があるときは、別売りのS端子ケーブル (SCPH-10060) を使って、よりきれいな映像を楽しむことができます。つないだあとは、テレビの入力切り換えを「ビデオ」にします。(自動的に切り換わるテレビもあります。)



にゆうりよくたんし

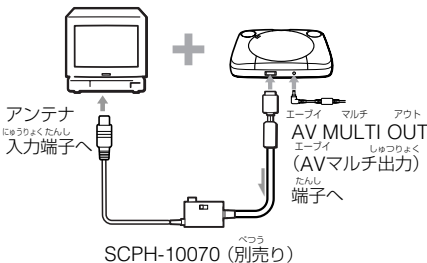
ビデオ入力端子のないテレビに

つなぐ

べつりう

アールエフユー

別売りのRFUアダプターキット (SCPH-10070) を使って、本機をテレビのアンテナ入力端子につなぐことができます。このつなぎかたでは、音声がモノラルになります。詳しくは、SCPH-10070の取扱説明書をご覧ください。



エービー

にゆうりよくたんし

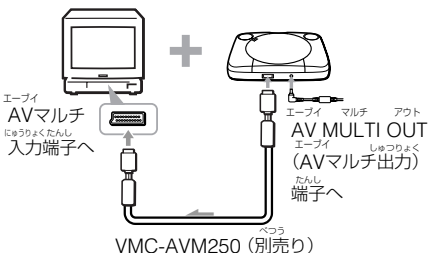
AVマルチ入力端子のあるテレビ

につなぐ

も

エービー にゆうりよくたんし

お持ちのテレビにAVマルチ入力端子があるときは、別売りのマルチAVケーブル (VMC-AVM250) を使って、さらにきれいな映像を楽しむことができます。(VMC-AVM250はソニー株式会社の商品です。)



ビデオにつなぐときは

ビデオにつなぐときは、テレビにつなぐときと同じように、ビデオの入力端子にプラグの色を合わせてつなぎます。

つないだあとの設定をする

本機をテレビにつないだとき
テレビの入力切り換えを「ビデオ」にする。

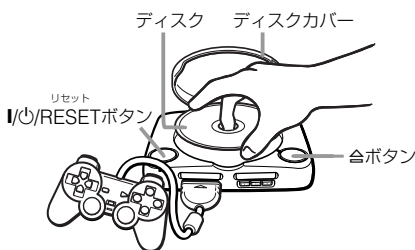
本機をビデオにつないだとき
テレビの入力切り換えを「ビデオ」にしてから、ビデオの入力切り換えをつないだ入力端子に合わせる。

あそ ゲームで遊ぶ

ほんき プレイステーションきかく
本機で"PlayStation"規格のソフトウェア
を楽しむことができます。

ふぞく
付属のアナログコントローラ
(DUALSHOCK) はソフトウェアに合っ
たモードにしてお使いください。詳しく
は16ページをご覧ください。

はじ ゲームを始める

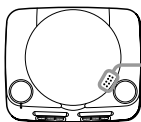


1 ⏻ (オープン) ボタンを押す。

ディスクカバーが開きます。

2 ディスクのレーベル面を上にして、ディスクをはめこむ。

3 ディスクカバーを閉める。



4 I/⏻ (オン/スタンバイ) /RESET ボタンを押す。

I/⏻ (オン/スタンバイ) ランプが点灯
します。

オープニング画面が現れたあと、次
ページの②の画面が現れて、ゲーム
が始まります。

でんぱん い
電源を入れてからディスクを入れても、
ゲームを始めることができます。

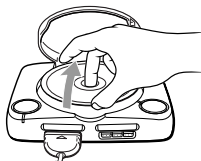
お ゲームを終える

1 ⏻ ボタンを押す。

ディスクカバーが開きます。

2 ディスクを取り出す。

中心の黒い部分を押さえながら、
ディスクを手前の溝がある部分から
つまみあげます。



3 ディスクカバーを閉める。

4 I/⏻/RESET ボタンを押す。

I/⏻ランプが消えます。

⚡ ディスクを取り出すときは

ほんたい
本体の⏻ボタンを押し、ディスクの
かいてん かんぜん と
回転が完全に止まっていることを
かくにん
確認してください。
かいてんちゅう
回転中のディスクには絶対につれ
ないでください。けがやディスクの
きず ほんき こしょう げんいん
傷、本機の故障の原因となります。

さい ゲームを再スタートさせる

I/⏻/RESET ボタンを2回押します。

ゲーム中に押すと、ゲームが終了してし
まいますのでご注意ください。

❏ ご注意

ほんき リセット ほうほう プレイステーション
本機のRESET方法は、"PlayStation" (SCPH-
1000、SCPH-3000、SCPH-3500、SCPH-
5000、SCPH-5500、SCPH-7000、SCPH-
7500、SCPH-9000) および"PlayStation 2"
とは異なります。

別のソフトウェアで遊ぶ

- 1 電源ボタンを押す。
ディスクカバーが開きます。
- 2 ディスクを取り出す。
中心の黒い部分を押さながら、ディスクを手前の溝がある部分からつまみあげます。
- 3 別のディスクをはめこむ。
- 4 ディスクカバーを閉める。
- 5 I/O/RESETボタンを2回押す。
オープニング画面が現れたあと、右の②の画面が現れて、ゲームが始まります。

■ご注意

複数枚組のソフトウェアで遊んでいるときにディスクを交換する場合は、手順1から4を行ってください。詳しくは、各ソフトウェアの解説書などをご覧ください。

電源を入れたときの画面

ディスクが入っていないとき

- ①の画面が現れます。
- ①の画面が現れてから、「PlayStation」規格CD-ROMを入れたとき、②の画面に移りゲームを始めることができます。
 - ①の画面から③または④の画面に移ることができます。

ディスクが入っているとき

ディスクの種類によって、②、④、⑤の画面が現れます。⑥の画面が現れたときは、入れたディスクが本機でお使いいただけのディスクである可能性があります。ディスクの種類をご確認ください。

① ディスクが入っていないとき

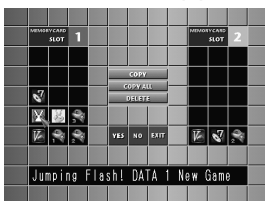


プレイステーションきかくシーディーROM

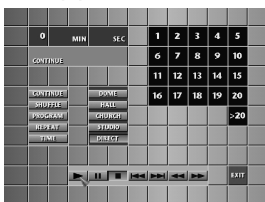
② "PlayStation"規格CD-ROMを入れたとき



③ メモリーカードの画面



④ CDの画面



⑥ 本機で使えないディスクを入れたとき



あそ 遊ぶ (つづき) - アナログコントローラを使う つか

付属の**アナログコントローラ** (DUALSHOCK) は、アナログモードとデジタルモードを楽しむことができます。アナログモードにすると左右のスティックでアナログ操作ができます。ソフトウェアによっては、バイブレーション (振動) 機能もお楽しみいただけます。各ボタンの動きは、使用するソフトウェアによって異なります。詳しくは、各ソフトウェアの解説書などをご覧ください。

モードを切り換えるには

アナログモードスイッチを押すたびにモードが切り換わります。アナログモードのときはLED表示が赤色に点灯します。それぞれのソフトウェアの対応しているモードに切り換えてお使いください。

デジタルモード (LED表示：消灯)
コントローラ (SCPH-1010/1080) と同様にお使いいただけます。

アナログモード (LED表示：赤色)
アイコンの付いたソフトウェアを楽しむことができます。

ご注意

- パッケージまたは解説書にアイコンの標記されていないソフトウェアでは、アナログモード (LED表示：赤色) に切り換えるとアナログコントローラ (DUALSHOCK) での操作ができないものがあります。
- ソフトウェアによってはANALOGモードスイッチを押してもモードが切り換わらないものがあります。また、自動的にモードが切り換わるものもあります。詳しくは、各ソフトウェアの解説書をご覧ください。

バイブレーション (振動) 機能について

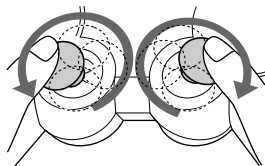
付属の**アナログコントローラ** (DUALSHOCK) は振動機能を持つ体感型のコントローラです。振動機能のON/OFF (入/切) はソフトウェアの画面上で操作できます。自動的に振動機能が働くソフトウェアもありますので、ソフトウェアの解説書またはソフトウェアの画面上でご確認ください。

ご注意

- 振動機能をお使いになる前に、3ページの「アナログコントローラ (DUALSHOCK)、アナログコントローラ (DUALSHOCK 2) のバイブレーション (振動) 機能について」をよくお読みください。
- 使用しないときは本機の電源を切るか、アナログコントローラ (DUALSHOCK) を本体からはずしてください。

ご使用になる前に

1度アナログコントローラ (DUALSHOCK) の左右のスティックを大きく円を描くように動かしてください。(スティック部分はねじらないでください。)



ご注意

アナログコントローラ (DUALSHOCK) をご使用の前に、「安全のために」(2~8ページ) を必ずお読みください。

メモリーカードを使う^{つか}

メモリーカードの画面では、メモリーカードからメモリーカードへゲームデータをコピーしたり、ゲームデータを削除したりすることができます。

付属のアナログコントローラ (DUALSHOCK) はデジタルモード (LED表示：消灯) でお使いください。

メモリーカードについて

メモリーカードは1枚につき15の記録ブロックをもっています。

空きブロック数を超えるブロック数が必要とするゲームをセーブしようとしても、セーブできません。ゲーム前に、必要なブロック数とメモリーカード内の空きブロック数を確認してください。必要なブロック数は、各ソフトウェアの解説書に記載されています。

メモリーカードの画面を出す

- 1 ディスクを入れずに電源を入れる。
- 2 メモリーカードをMEMORY CARD差込口に差し込む。
- 3 方向キーで「MEMORY CARD」を選び、○ボタンを押す。



メモリーカードの画面が現れます。

■ご注意

- この画面ではゲームデータのセーブ、ロードはできません。
- ゲームデータのセーブ方法について詳しくは、各ソフトウェアの解説書などをご覧ください。

メモリーカードの画面のボタンを選ぶ

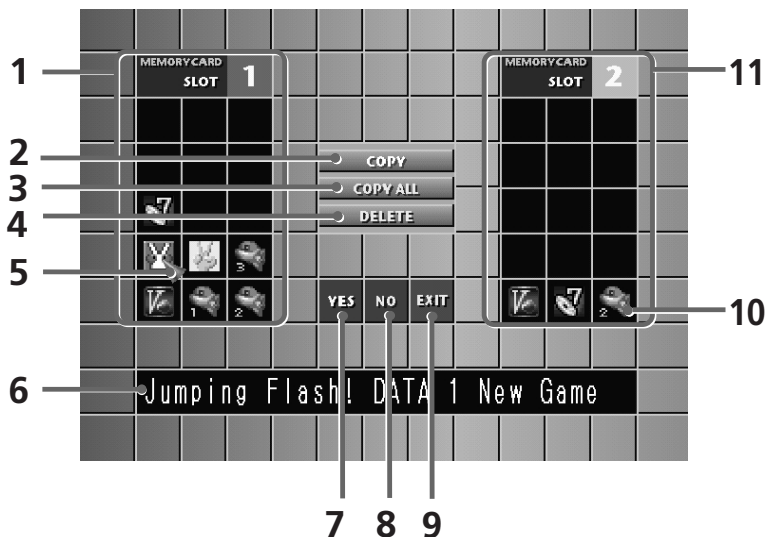
方向キーで画面上のカーソル (▼) マークを希望の位置に動かしてから、○ボタンを押す。

メモリーカードの操作をやめる (EXIT)

方向キーで画面上のEXITボタンを選び、○ボタンを押す。

メモリーカードを使う (つづき)

メモリーカードの画面



- 1 メモリーカード1の内容ないよう
- 2 COPYボタンコピー
- 3 COPY ALLボタンコピー オール
- 4 DELETEボタンデリート
- 5 カーソル () マーク
- 6 ゲームデータのなまえ

- 7 YESボタンイエス
- 8 NOボタンノー
- 9 EXITボタンエグジット
- 10 アイコン
- 11 メモリーカード2の内容ないよう

ゲームデータの^{いちぶ}一部をコピーする (COPY)

- 1 方向キーで画面上のCOPYボタンを選び、○ボタンを押す。
コピー先のメモリーカードに空きがないと、コピーすることはできません。
- 2 方向キーでコピーしたいゲームデータのあるメモリーカードを選ぶ。
- 3 方向キーでコピーしたいゲームデータのアイコンを選び(カーソル(▼)マークのあるアイコンが点滅します)、○ボタンを押す。
- 4 ○ボタンを押す。
アイコンが動き終わるまで、メモリーカードを抜かないでください。
やめるときはNOボタンを選びます。

ゲームデータ^{ぜんぶ}全部をコピーする (COPY ALL)

- 1 方向キーで画面上のCOPY ALLボタンを選び、○ボタンを押す。
コピー先のメモリーカードに空きがないと、コピーすることはできません。
- 2 方向キーでコピーしたいメモリーカードを選び、○ボタンを押す。
- 3 ○ボタンを押す。
アイコンが動き終わるまで、メモリーカードを抜かないでください。
やめるときはNOボタンを選びます。

❏ ご注意

コピー先にまったく同じゲームデータがある場合、そのゲームデータはコピーされません。

記録を削除する (DELETE)

- 1 方向キーで画面上のDELETEボタンを選び、○ボタンを押す。
- 2 方向キーで削除したいゲームデータのあるメモリーカードを選ぶ。
- 3 方向キーで削除したいゲームデータのアイコンを選び(カーソル(▼)マークのあるアイコンが点滅します)、○ボタンを押す。
- 4 YESボタンを選び、○ボタンを押す。
やめるときはNOボタンを選びます。

ポケットステーション ^{つか} "PocketStation"を使う

別売りの"PocketStation" (SCPH-4000) はメモリーカードと同様にお使いいただけます。詳しくは、"PocketStation"の取扱説明書をご覧ください。

❏ ご注意

本機に"PocketStation"をつないだままディスクカバーを開け閉めするときは、"PocketStation"のカバー(操作パネル)が、ディスクカバーに引っかかったり、はさまったりしないようご注意ください。

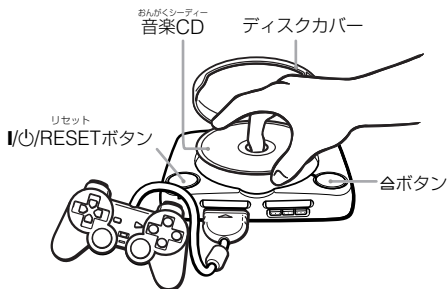
シーディー き CDを聞く

ほんき おんがくシーディー き
本機で音楽CDを聞くことができます。
付属のアナログコントローラ

デュアルショック
(DUALSHOCK) はデジタルモード
エレクトリックモード(LED表示：消灯) でお使いください。

シーディー がめん だ CDの画面を出す

- 1 ㊦ボタンを押す。
ディスクカバーが開きます。
- 2 ディスクのレーベル面を上にして、
おんがくシーディー
音楽CDをはめこむ。
- 3 ディスクカバーを閉める。
- 4 I/O/RESETボタンを押す。
I/Oランプが点灯します。
オープニング画面が現れたあと、CD
の画面が現れます。



でんげん い
電源を入れてから音楽CDを入れても、
シーディー き
CDを聞くことができます。

シーディー そうさ CDを操作する

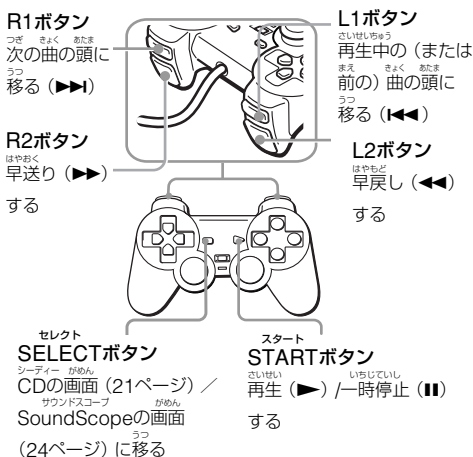
がめんじょう そうさ
画面上のボタンで操作する。

デュアルショック
アナログコントローラ (DUALSHOCK)
の方向キーで画面上のカーソル (▼)
マークを希望の位置に動かしてから、
○ボタンを押します。



ちよくせつ
直接アナログコントローラ
(DUALSHOCK) で操作する。

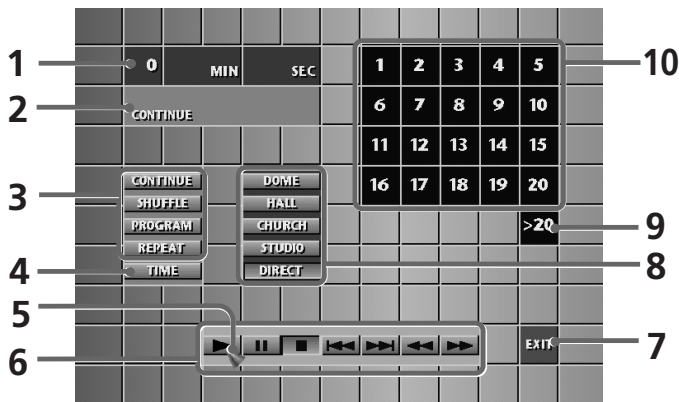
デュアルショック
アナログコントローラ (DUALSHOCK)
のボタンを押すことで、画面を見なくて
もCDを聞くための基本的な操作をすること
ができます。



ちゅうい ご注意

どうじ ほうほう そうさ
同時に2つの方法で操作できますので、操作
間違いにご注意ください。

シーディー がめん
CDの画面



- 1 再生時間
再生時間
- 2 選んでいる再生状態
CDを入れたときは、「CONTINUE」が表示されます。
- 3 再生操作ボタン
CONTINUEボタン
最後まで再生します。
SHUFFLEボタン
順不同に再生します。
PROGRAMボタン
聞きたい曲を選んで再生します。
REPEATボタン
繰り返し再生します。
- 4 TIMEボタン
再生時間の表示を変えます。
- 5 カーソル(▶)マーク
- 6 操作ボタン
▶ボタン
再生を始めます。
||ボタン
一時停止します。
■ボタン
停止します。
◀◀ボタン
再生中の(または前の)曲の頭に移ります。
▶▶ボタン
次の曲の頭に移ります。
◀◀ボタン
早戻しします。
▶▶ボタン
早送りします。
- 7 EXITボタン
- 8 音響効果ボタン
DOMEボタン
HALLボタン
CHURCHボタン
STUDIOボタン
DIRECTボタン
音響効果をOFFにします。
- 9 >20ボタン
21以上の曲番を指定するときに使います。このボタンは、CDに21曲以上入っているときに表示されます。
- 10 曲番ボタン

シーディー き CDを聞く (つづき)

シーディー き エグジット CDを聞くのをやめる (EXIT)

ほうこう がめんじょう エグジット えら
方向キーで画面上のEXITボタンを選び、
○ボタンを押す。

さいご かい き ディスクを最後まで1回聞く コンティニュー (CONTINUE)

ほうこう がめんじょう えら
方向キーで画面上の▶ボタンを選び、
○ボタンを押す。
さいせい はじ
再生が始まります。

ぜんきょく かい じゅんぶどう き 全曲を1回ずつ順不同で聞く シャッフル (SHUFFLE)

1 ほうこう がめんじょう シャッフル
方向キーで画面上のSHUFFLE
ボタンを選び、○ボタンを押す。

2 ほうこう がめんじょう
方向キーで画面上の▶ボタンを
えら
選び、○ボタンを押す。
さいせい はじ
再生が始まります。

もと ちど がめんじょう コンティニュー
元に戻すときは、画面上のCONTINUE
えら
ボタンを選び、○ボタンを押します。

す きょく えら き 好きな曲だけを選んで聞く プログラム (PROGRAM)

1 ほうこう がめんじょう プログラム
方向キーで画面上のPROGRAM
えら
ボタンを選び、○ボタンを押す。

2 ほうこう き きょく きょくばん
方向キーで聞きたい曲の曲番ボタ
えら
ンを選び、○ボタンを押す。
き きょく ぜんが えら く かい
聞きたい曲を全部選ぶまで繰り返
ます。

3 ほうこう がめんじょう
方向キーで画面上の▶ボタンを
えら
選び、○ボタンを押す。
さいせい はじ
再生が始まります。

もと ちど がめんじょう コンティニュー
元に戻すときは、画面上のCONTINUE
えら
ボタンを選び、○ボタンを押します。

く かい き リピート 繰り返し聞く (REPEAT)

きょく く かい き
1曲を繰り返し聞くには
コンティニュー さいせいちゅう
(CONTINUEで再生中のときのみ)

1 ほうこう がめんじょう リピート
方向キーで画面上のREPEATボタ
えら
ンを選び、○ボタンを押す。
さいせいじょうたい リピート ひょうじ
再生状態が「REPEAT1」と表示され
ます。

2 ほうこう く かい き きょく
方向キーで繰り返し聞きたい曲の
きょくばん えら
曲番ボタンを選び、○ボタンを押
す。
じどうき さいせい はじ
自動的に再生が始まります。

もと ちど がめんじょう リピート
元に戻すときは、画面上のREPEATボタ
えら
ンを選び、○ボタンを押して、
リピート ひょうじ け
「REPEAT1」表示を消します。

シーディー ぜんきょく く かい き CDの全曲を繰り返し聞くには

1 ほうこう がめんじょう リピート
方向キーで画面上のREPEATボタ
えら
ンを選び、○ボタンを押す。
さいせいじょうたい リピートオール ひょうじ
再生状態が「REPEAT ALL」と表示
されます。

2 ほうこう がめんじょう
方向キーで画面上の▶ボタンを
えら
選び、○ボタンを押す。
さいせい はじ
再生が始まります。

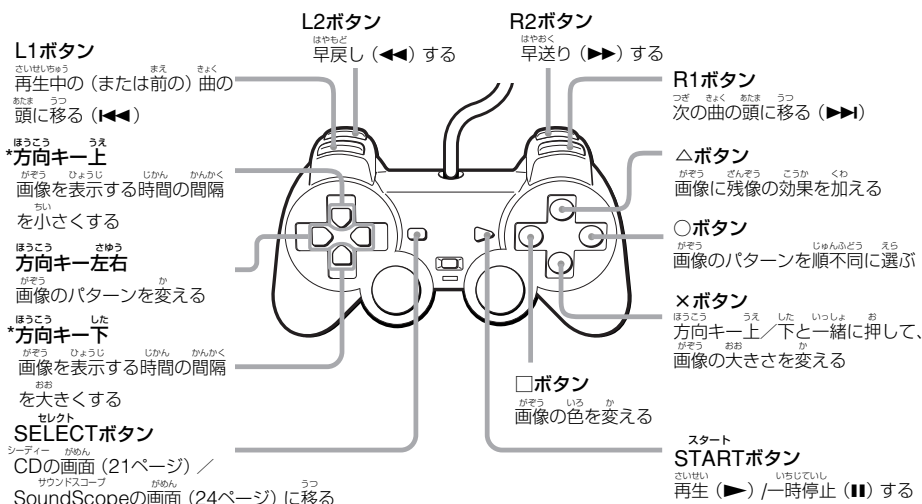
もと ちど がめんじょう リピート
元に戻すときは、画面上のREPEATボタ
えら
ンを選び、○ボタンを押して、
リピートオール ひょうじ け
「REPEAT ALL」表示を消します。

シーディー き サウンドスコープ たの CDを聞く (つづき) - SoundScopeを楽しむ

本機で音楽CDを聞いているときに、音楽に合わせて変化する画像を表示できます (SoundScope)。このときアナログコントローラ (DUALSHOCK) を使って、画像パターンを選び、色を変えたり残像の効果を加えたりできます。(24の画像パターンがあらかじめ用意されています。) アナログコントローラ (DUALSHOCK) での操作をメモリーカードにセーブして、さまざまに変化する画像をお楽しみいただくこともできます。付属のアナログコントローラ (DUALSHOCK) はデジタルモード (LED表示: 消灯) でお使いください。

CDはアナログコントローラ (DUALSHOCK) で直接操作してください。

アナログコントローラ (DUALSHOCK) の操作のしかた

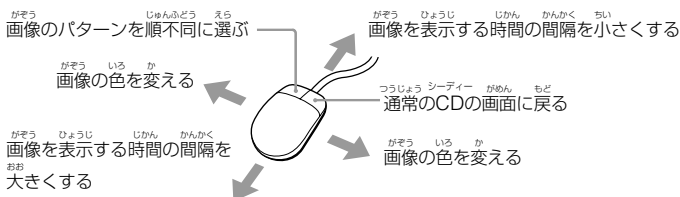


シーディー き CDを聞く

* 方向キー上/下、×ボタンを押しながら押すと、画像の大きさを変えることができます。

マウスの操作のしかた

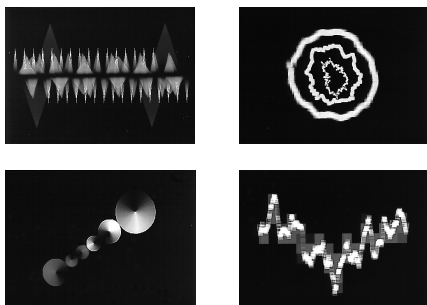
マウス (SCPH-1030/1090) をつないでSoundScopeを楽しむことができます。通常のCDの画面では、画面上のボタンに+マークを合わせて、左ボタンを押します。



シーディー き サウンドスコープ たの CDを聞く (つづき) - SoundScopeを楽しむ

サウンドスコープ がめん れい SoundScopeの画面 (例)

SELECTボタンを押すと、
サウンドスコープ つうじょう シーディー がめん こうこ
SoundScopeと通常のCDの画面が交互
に切り換わります。



がぞう 画像のパターンを変える
ほうこう ひだり ほうこう みぎ お
方向キー左または方向キー右を押す。

がぞう いろ か 画像の色を変える

□ボタンを押す。

がぞう ざんぞう こうか くわ 画像に残像の効果を加える

△ボタンを押す。

がぞう ひょうじ じかん かんかく か 画像を表示する時間の間隔を変える

ほうこう うえ ほうこう した お
方向キー上または方向キー下を押す。

がぞう じゅんぷう えら 画像のパターンを順不同に選ぶ

○ボタンを押す。

がぞう ひょうじ 画像のパターンがランダムに表示された
あと、1つのパターンが選ばれます。

がぞう おお か 画像の大きさをえる

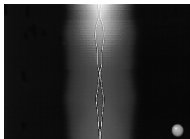
×ボタンを押しながら方向キー上または
ほうこう した お
方向キー下を押す。

つうじょう シーディー がめん もど
通常のCDの画面に戻る

SELECTボタンを押す。

アナログコントローラ デュアルショック そうざ きおく (DUALSHOCK) の操作を記憶 する

- さいせいちゅう 再生中に、×ボタンを押しながら
R1ボタンを押す。
がめん みぎした てんめつ
画面右下にマークが点滅します。



- アナログコントローラ
デュアルショック そうざ
(DUALSHOCK) を操作する。
みぎした てんとう あいだ
右下にマークが点灯している間、
どのボタンをどんな順番で押したか
などのアナログコントローラ
デュアルショック そうざ きおく
(DUALSHOCK) の操作が記憶され
ます。

- ×ボタンを押しながらR1ボタンを
押す。
みぎした き
右下のマークが消え、アナログコン
デュアルショック そうざ
トローラ (DUALSHOCK) の操作の
きおく お
記憶が終わります。

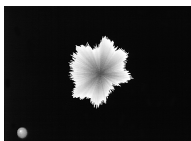
注意
きおくちゅう
記憶中は、アナログコントローラ
デュアルショック ほんたい め
(DUALSHOCK) を本体から抜かないでくだ
さい。

きおく
記憶したアナログコントローラ
デュアルショック そうざ さいげん
(DUALSHOCK) の操作を再現
する

1 さいせいちゆう お
再生中に、×ボタンを押しながら
L1ボタンを押す。

がめんひだりした ひょうじ きおく
画面左下にマークが表示され、記憶

したアナログコントローラ
デュアルショック そうざ
(DUALSHOCK) の操作によって
さいせいちゆう おんがくシーディー がめん へんか
再生中の音楽CDの画面が変化しま
す。



2 お
×ボタンを押しながらL1ボタンを
お
押す。

ひだりした き きおく
左下のマークが消え、記憶したアナ
ログコントローラ (DUALSHOCK)
そうざ さいげん お
の操作の再現が終わります。

ちゅうい
❗ご注意

デュアルショック
アナログコントローラ (DUALSHOCK) の
そうざ きおく でんげん き き
操作の記憶は、電源を切ると消えてしまいま
す。電源を切ったあととも記憶しておきたいと
きは、記憶している操作をメモリーカードに
あらかじめセーブしてから電源を切ってくだ
さい。セーブしたデータを使いたいときは、
メモリーカードからロードできます。このと
きメモリーカードは1ブロック使用します。

きおく
記憶したアナログコントローラ
デュアルショック そうざ
(DUALSHOCK) の操作を
メモリーカードにセーブする

×ボタンを押しながらR2ボタンを
お ちゅう がめん みぎうえ
押す。セーブ中は画面右上にマークが
ひょうじ
表示されます。



ちゅうい
❗ご注意

しゆるい
データは1種類しかセーブできません。
すでにデータがセーブされているときは、
うわが
上書きされてしまいます。

メモリーカードに書き込んだアナ
ログコントローラ (DUALSHOCK)
デュアルショック
の操作をロードする

×ボタンを押しながらL2ボタンを
お ちゅう がめん ひだりうえ
押す。ロード中は画面左上にマークが
ひょうじ
表示されます。



ロードした操作を再現するときは、この
あとで「記憶したアナログコントローラ
デュアルショック そうざ さいげん
(DUALSHOCK) の操作を再現する」の
てじゆん おこな
手順を行ってください。

おも しよう 主な仕様

ほんたい

本体

でんげん

電源
しょうひでんりよく

消費電力

がいけいずんぼう

外形寸法

ディーシーイン
DC IN 7.5V

やく
約 6.5 W

193 x 38 x 144mm
(幅/高さ/奥行き)

やく
約 560 g

5℃～35℃

しつりよう

質量

どうさかんきようおんど

動作環境温度

ぜんめんにやうしゆつりよくたんし

前面入出力端子

コントローラ端子 (2)
メモリーカード 差し込み口 (2)
MEMORY CARD 差込口 (2)
イーブイ マルチ アウト エーブイ
AV MULTI OUT (AVマルチ
出力) 端子 (1)

はいめんにやうしゆつりよくたんし

背面入出力端子

エーシー

ACアダプター

でんげん

電源

しゆつりよくでんあつ・でんりよく

出力電圧・電流

がいけいずんぼう

外形寸法

AC100V、50/60 Hz

さいだいやく
最大約 7.5V、2.0A

50 x 27 x 78mm
(幅/高さ/奥行き)

やく
約 160 g

しつりよう

質量

ふそくひん

付属品

デュアルショック

アナログコントローラ (DUALSHOCK) (1)

イーブイ
AVケーブル (映像/音声一体型) (1)

エーシー
ACアダプター (1)

とりあつかいせつめいしよ

取扱説明書 (1)

サービスのしおり (1)

お愛用者カード (1)

ふそくひん
付属品がそろっていないときは、
うらびようし と
裏表紙のお問い
あ 合わせ先までご連絡ください。

べつう ひん

別売り品

デュアルショック

アナログコントローラ (DUALSHOCK)

SCPH-110

ビーエスワン せんようえきしよく
"PS one"専用液晶モニター

SCPH-130

ビーエスワン せんよう
"PS one"専用カーアダプター

SCPH-170

メモリーカード SCPH-1020

マルチタップ SCPH-1070

イーブイ
AVケーブル (映像/音声一体型)

SCPH-10030

エスだんし
S端子ケーブル SCPH-10060

イーブイ
RFUアダプターキット SCPH-10070

イーブイ エスえいせうしゆつりよくたんしつ
AVアダプター (S映像出力端子付き)

SCPH-10130

けいいたいでんわせつぞく
携帯電話接続ケーブル (ドコモ iモード携帯
でんわたいおづ
電話対応)

SCPH-10180

けいいたいでんわせつぞく
携帯電話接続ケーブル (ドコモ iモード携帯
でんわたいおづ
電話対応) (携帯編集同梱)

SCPH-10180 K

ほんき たいせん
本機は対戦ケーブル (SCPH-1040) をサポート
しておりません。

しよう がいかん がいりよく よこく へんこう
仕様および外観は、改良のため予告なく変更する
ことがありますが、ご了承ください。

ほしょう 保証について

しゅうり いらい 修理をご依頼されるときは

お客様の「PS one」に不具合が起きたときは、「保証について」をご確認の上、「サービスのしおり」(付属)の手順に従って修理をご依頼ください。また、修理をご依頼される前には必ず、「故障かな?と思ったら」(30ページ)を見て、故障かどうかをご確認ください。

ほしょうきてい 保証規定

- 保証期間はお買い上げ日より1年間です。
- 保証期間中に取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントにて無料修理させていただきます。
- 保証期間内でも、下記の場合は有料修理とさせていただきます。
 - ① 保証書がない場合
 - ② 保証書に、お買い上げの年月日、お客様名、販売店印などがいない場合
 - ③ 保証書が本機のものとは異なる場合、または本機のものとは確認できない場合
 - ④ 使用上の誤り、当社製品および当社が認めた製品以外の製品から受けた障害、他の機器から受けた障害
 - ⑤ お買い上げ後の移動、輸送、落下、液体や異物の混入などによる故障および損傷
 - ⑥ 火災、地震、風水害、落雷、その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷
 - ⑦ 一般家庭外(例えば業務用)での使用による故障および損傷
- この製品の保証は日本国内においてのみ有効です。

This warranty is valid only in Japan.

この製品の保証書は外箱に印刷されています。外箱は、修理に出す際の製品保護としても必要となりますので、絶対に捨てないでください。

ほしょう 保証について (つづき)

ほしょうきかんご しゅうり 保証期間後の修理

この製品の保証は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、インフォメーションセンターにご相談ください。

ふとう しゅうり かいぞう 不当な修理や改造

不当な修理や改造による故障や損傷についての修理はお断りいたします。本体底面のラベルは絶対にはがさないでください。ラベルのない製品は修理をお断りいたします。

めんせき 免責

本規定に定める責任の他、法律の規定により免責が認められない場合を除いて、当社は、この製品の故障などによってお客様が被った損害・費用に対して、一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

ちゅうい 【】で注意

- 発送時に渡される「発送伝票控え」を必ず保管しておいてください。
- 持ち込みによる修理や出張修理のご依頼は、お受けいたしておりません。
- 部品単品の販売は一切いたしておりません。
- 修理時に交換した部品等の返却は行っておりませんので、あらかじめご了承ください。

きゃくさま と あつか お客様の個人情報のお取り扱いについて

はっこうび ねん がつ にち
(発行日：2002年6月5日)

1. 情報の使用目的について

ご提供いただきました氏名・住所・アンケートまたはお客様カルテのお答えなどの個人情報(以下個人情報)は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントにて下記の目的に使用させていただきます。下記以外の目的で個人情報を使用する際には、改めて目的をお知らせし、お客様の同意をいただきます。

<ご愛用者カード>

- 今後の商品企画の参考
- 当社の商品・サービスに対するご意見やご感想の提供のお願い
- 商品および販売企画上の統計資料の作成

<保証書/お客様カルテ/インフォメーションセンターへのお問い合わせ>

商品の修理などのアフターサービス

2. 情報の保管について

第三者がお客様の個人情報に触れることがないよう、合理的な管理体制のもとで保管いたします。なお、個人情報は当社が必要と判断する期間、保管させていただきます。

3. 情報の開示について

下記の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に開示することはありません(お客様個人を特定できない統計資料は除く)。

- (1) お客様にお知らせした使用目的のために、事業協力会社に対する開示が必要な場合(この場合、当該協力会社に対して、当該個人情報の厳重な管理を求め、目的以外の使用を行わせないようにいたします。)なお、ご愛用者アンケートの集計、製品の修理および修理品の配送に当たり、協力会社に業務を一部委託しております。
- (2) 司法機関または行政機関から法的義務を伴う要請を受けた場合

4. 問い合わせ及びその他のご連絡

ご提供いただいたお客様の個人情報の照会・修正・削除を希望される場合またはご意見やご感想の提供のお願い(追加アンケート等)の送付を希望されない場合は、下記の窓口までご連絡ください。速やかに対応させていただきます。

本規定は、改善のため予告なく変更される場合があります。最新の情報については下記の窓口までご連絡ください。

<個人情報のお問い合わせ先>

株式会社 ソニー・コンピュータエンタテインメント
インフォメーションセンター 0570-000-929
携帯電話、PHSの場合 03-3475-7444
(受付時間：10:00～18:00)

12才までのお子さまへ

修理についてでんわをかけるときは、ほごしゃのかたといっしょにかけてください。
「ご愛用者カード」、「お客様カルテ」、「保証書」もほごしゃのかたといっしょにかいてください。

保証について

お客様の個人情報の
お取り扱いについて

故障かな? と思ったら

本機の調子がおかしいときは、修理に出す前に以下の項目をもう1度点検してください。それでも正常に動作しないときは、インフォメーションセンターまでご連絡ください。また、当社ホームページのオンラインサポート (<http://www.scei.co.jp/support/>) も合わせてご覧ください。

症状

本機の状態は下の①～⑧に当てはまりますか?
テレビ(ビデオ)と本体、本体と付属品が正しく接続されているかももう1度確認してください。

- ① 画像や音が出ない ⇒ 診察1へ
- ② 画像や音に乱れがある ⇒ 診察1へ
- ③ ゲーム(CD)が始まらない ⇒ 診察3へ
- ④ 画像や音がとびとびになる ⇒ 診察4へ
- ⑤ 画像や音が途中で止まる ⇒ 診察4へ
- ⑥ アナログコントローラ(DUALSHOCK)の振動機能がきかない ⇒ 診察5へ
- ⑦ 本体に接続されているアナログコントローラ(DUALSHOCK)の操作がきかない ⇒ 診察6へ
- ⑧ 本体に差し込まれたメモリーカードにセーブできない ⇒ 診察7へ

診察

- 1 AVケーブル(映像/音声一体型)が奥まで差し込まれていますか?
AVケーブル(映像/音声一体型)は本体、テレビともに奥まで差し込んでください。
それでも正しく動かないとき 診察2へ

2 テレビ (ビデオ) の入力切り換えが「ビデオ (本体をつないだ端子名)」になっていますか？

テレビ (ビデオ) の入力切り換えを正しく行ってください。

それでも正しく動かないとき **診察 3** へ

3 "PlayStation"ロゴと **NTSC J** と「FOR JAPAN ONLY」表記のある"PlayStation"規格CD-ROMまたは音楽CDが入っていますか？

本機で使用できるディスクをお使いください (9ページ)。

それでも正しく動かないとき **診察 4** へ

4 他のゲーム (CD) は正しく動きますか？

はい **診断 A** へ

いいえ **診断 B・C** へ

5 ソフトウェアのパッケージに" アナログコントローラ対応"  アナログコントローラ対応 (振動のみ)" "アイコンが付いていますか？

振動機能を使って遊ぶときは、振動機能に対応しているソフトウェアをお使いください。

それでも正しく動かないとき **診察 8** へ

6 別のコントローラを使うと動きますか？

はい **診断 D** へ

いいえ **診断 C** へ

7 ゲーム (CD) の表示通りに操作していますか？

ゲーム (CD) 側のメッセージに従ってください。

それでも正しく動かないとき **診断 E** へ

8 振動機能がソフトウェアの画面上で動作するように設定していますか？

ソフトウェアの画面上で振動機能を設定してください。

それでも正しく動かないとき **診断 D** へ

故障かな？
と思つたら

こしょう おも 故障かな? と思ったら (つづき)

しんだん 診断

A ディスクに問題があると考えられます。

市販のCDクリーナーなどを使って、ディスクの裏面をクリーニングしてから、もう1度動かしてみてください (11ページ)。

クリーニングしても正しく動かないときは、ディスクに大きな傷があるか、または本体の故障が考えられます。

B ケーブルに問題があると考えられます。

画像や音が出ないとき、または乱れがあるときは、ACアダプターやAVケーブル (映像/音声一体型) などのプラグのさびか、ケーブルの内部断線が考えられます。他のケーブルでお試しになっても乱れがあるときは、本体の故障が考えられます。

なお、つなぐテレビによっては、画面が乱れることがあります (12ページ)。

C 本体の故障が考えられます。

D アナログコントローラ (DUALSHOCK) に問題があると考えられます。

E メモリーカードに問題があると考えられます。



本機は国内専用品です。


株式会社 ソニー・コンピュータエンタテインメント
〒107-0052 東京都港区赤坂7丁目1番1号



株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント インフォメーションセンター
URL <http://www.scei.co.jp/support/>
TEL 0570-000-929 (携帯電話・PHSの場合 03-3475-7444) 受付時間 10:00~18:00

お客様にご提供いただく個人情報のお取り扱いにつきましては、本書の「お客様の個人情報のお取り扱いについて」のページをご覧ください。

"PS"、"PlayStation"、"PS one"、"DUALSHOCK"および
"PocketStation" は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント
の登録商標です。

"SONY" および  はソニー株式会社の登録商標です。

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント
オフィシャルホームページ www.scei.co.jp